



商 団 連

第356号

令和5年8月1日

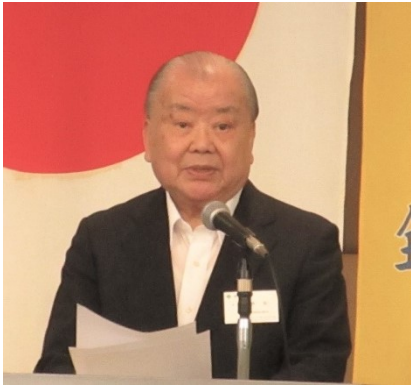


発行所
全国卸商業団地協同組合連合会

東京都港区赤坂5-1-3 1
第6セイコービル4階
電話03-6807-4335
編集発行人 原田 芳憲

第56回通常総会を開催

新理事として橋本理事(八戸総合)、尾池理事(大阪船場)が選任



商団連の令和5年度通常総会（第56回）が、6月26日（月）東京都千代田区のホテルニューオータニ「舞の間」において、会員94名（本人出席53名、委任状出席41名）が出席して午後1時30分から開催されました。

はじめに、福井会長から「足元で日本の景気は改善基調にある一方、国内での少子化問題、地方では更に深刻な人口減少の問題があり、卸商業団地を取り巻く環境は厳しいものとなっている。また、今年度は卸団地制度創設60年の節目の年となる。商団連は関係諸機関の皆様の一層の協力をいただき、会員組合との「絆」を一層強め、緊密な連携の下、卸商業団地の更なる発展のために、引き続きその役割を果たしていく。」と開会の挨拶が行われました。

引き続きご臨席のご来賓から、中小企業庁の角野然生長官、独立行政法人中小企業基盤整備機構の豊永厚志理事長、株式会社商工組合中央金庫の関根正裕社長よりご挨拶いただきました。



中小企業庁 角野長官



中小機構 豊永理事長



商工中金 関根社長

ご来賓の挨拶の後、福井会長を議長に選出し、議案の審議に移りました。

第1号議案の令和4年度事業報告・財産目録・貸借対照表・損益計算書及び剰余金処分（案）について承認を求める件は、伊藤専務理事から原案の説明が行われた後、辻監事から監査結果の報告があり、審議の結果、全員異議なく原案どおり承認されました。

第2号議案の令和5年度事業計画（案）・収支予算（案）、第3号議案の令和5年度経費の賦課金徴収（案）、第4号議案の役員報酬、第5号議案の借入金残高の最高限度額についての4議案が一括上程され、伊藤専務理事から原案の説明が行われ、審議された結果、いずれも原案どおり承認されました。

続いて、第6号議案の理事補充につき選任の件は、満場一致で選考委員による指名推薦の方法で行うことになり、副会長が選考委員に選任されました。その後、別室で選考委員会が開かれ、新理事として、橋本博文氏（（協）八戸総合卸センター）、尾池行郎氏（大阪船場繊維卸商団地（協））が選定され、その選考結果について、議長が議場に諮ったところ、満場一致で承認されました。

以上で議案審議は終了しました。

議案審議に続き、本総会で役員を退任されました川崎益美前理事（（協）八戸総合卸センター）、俣野富美雄前理事（大阪船場繊維卸商団地（協））に感謝状と慰労金が贈呈され、通常総会は閉会となりました。



川崎前理事



俣野前理事

講演会
開催ジャーナリスト 元毎日新聞中国総局長・外信部副部長 西岡 省二 氏
「中国と台湾情勢(日米中を取り巻く情勢と今後の見通し)」

通常総会終了後、午後3時から、ジャーナリストで元毎日新聞中国総局長・外信部副部長の西岡省二氏による「中国と台湾情勢(日米中を取り巻く情勢と今後の見通し)」という演題で講演会が行われました。

出席者からは米中対立の影響について専門家から話が聞け、「台湾有事の際、日本経済に与える影響は想像できない。」「中国からの仕入のウェイトが高い。リスク回避のため仕入先の多様化の必要性を認識した。」との感想がありました。

講演会終了後、会場を「翔の間」に移し、午後4時40分から懇親会が行われました。

福井弘会長の開宴挨拶に続き、中小企業庁の飯田健太次長が挨拶されました。ご来賓の挨拶の後、全国中小企業団体中央会の及川勝常務理事の発声により乾杯が行われ、懇親会が始まりました。懇親会では細田博之会長(衆議院議長)をはじめとする全国卸商業団地対策議員懇話会の議員の皆さまが挨拶をされました。和やかな歓談の後、商団連の吉木学副会長の締めで閉会となりました。

通常総会及び懇親会的主なご来賓は次のとおりです。(敬称略)

▽全国卸商業団地対策議員懇話会(名簿順)

衆議院議員(本人出席) 亀岡偉民、福田達夫、小淵優子、牧島かれん、若林健太、塩谷立、赤澤亮正、細田博之(懇話会会長)、逢沢一郎

参議院議員(本人出席) 舞立昇治、宮沢洋一

衆議院議員(代理) 津島淳、鈴木俊一、田所嘉徳、尾身朝子、中曽根康隆、中野英幸、

黄川田仁志、堀内詔子、盛山正仁、石破茂、小島敏文、小林史明、岸田文雄、塩崎彰久、井上貴博、鬼木誠

参議院議員(代理) 末松信介

▽中小企業庁 角野然生(長官)、飯田健太(次長)、古谷野義之(商業課課長)、鈴木真人(商業課課長補佐)

▽中小企業基盤整備機構 豊永厚志(理事長)、山地禎比古(副理事長)、福本功(理事)、山添望(高度化事業部部長)、山本國博(高度化事業企画課課長)、伴野和弘(高度化事業推進課課長)

▽商工中金 関根正裕(社長)、中塩浩幸(常務執行役員)、佐藤一也(常務執行役員)、新井哲郎(秘書室室長)、樽床晃次(ソリューション事業部部長)、青木隆幸(融資第二部部長)、渡辺強(融資第二部上席クレジットオフィサー)

▽全国中小企業団体中央会 及川勝(常務理事)、田上宏運(事務局次長)、菱沼貴裕(政策推進部部長)、難波智雄(振興部部長)

▽住友生命保険相互会社 藤秀壮(執行役常務)、永井健司(公法人部部長)、菊地秀典(全国共済推進室室長)、寺田学(公法人部次長)、鬼木隆(公法人部上席部長代理)

▽ふじみ法律事務所 栗林武史(顧問弁護士)

▽全国卸商業団地企業年金基金 橘高克和(理事長)、市川浩海(常務理事)



講師 西岡省二氏



細田会長(衆議院議長)

ホテル雅叙園東京にて 新春セミナー・賀詞交歓会を開催

令和5年1月18日(水)、東京都目黒区のホテル雅叙園東京において、新春セミナー及び賀詞交歓会が開催されました。前年度は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、リモートでの開催となりましたが、今年は3年振りに会員組合の皆様が参集しての開催となりました。

新春セミナーでは、経済アナリスト・日経CNBCコメンテーターの田嶋智太郎氏により、「2023年の経済の行方」というテーマで講演会が行われました。

当日は日銀の政策決定会合が開催された日に当たり、為替が大きく変動したタイミングでもあったことから、参加者からは、「為替の行方について参考となる話が聞けた。」「株式相場、金利について常に関心を持っている。興味深い話が聞けた。」という感想がありました。

賀詞交歓会では、はじめに、福井会長から「卸売業を取り巻く環境は依然厳しい状況にはあるが、明るい兆しも出始めている。政策もゼロコロナからウィズコロナに変わり、キッチンと経済を回していこうという流れに変わりつつある。この様な状況下で、ピンチをチャンスに変えるためには、それぞれの地域で経済の中核的役割を果たしている会員組合が強いリーダーシップを発揮することが求められている。当連合会は、会員組合の皆様が抱える様々な課題の解決や組合組織の活性化を支援するのが組織の役割である。本年も関係機関のご支援を得て、会員組合の皆様が発展のためにお役に立てるよう尽力してまいります所存である。」と挨拶が行われました。

引き続き、ご臨席いただいたご来賓から、中小企業庁の角野然生長官、独立行政法人中小企業基盤整備機構の福本功理事の順にご挨拶されました。株式会社商工組合中央金庫の関根正裕社長のご挨拶とともに行われました乾杯のご発声により、祝宴の始まりとなりました。その後、政務ご多忙の中、駆けつけていただきました全国卸商業団地対策議員懇話会の細田博之会長(衆議院議長)のご挨拶が行われ、その後は参加者一同で和やかな歓談が続きました。



福井会長



講師 田嶋智太郎氏

令和4年度第3回事務局長会開催(東京)

令和5年3月7日(火)、東京都千代田区の全国町村会館において、令和4年度第3回商団連事務局長会が開催されました。会議には中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社商工組合中央金庫の関連諸機関から多くのご来賓をお招きするとともに、全国各地から55団地57名が出席しての開催となりました。

午前の部では、葛永英明代表世話人((協)ベイタウン尾道)の挨拶の後、全員協議会を行いました。

全員協議会の審議内容は、令和4年度事業及び収支報告(中間)、令和5年度事業計画案及び収支予算案、令和5年度会費徴収案が審議され、いずれも原案どおり承認されました。全員協議会終了後、中小企業庁、中小機構、商工中金、年金基金からそれぞれの施策について説明が行われ、続けて商団連事務局から各種報告が行われました。

昼食をはさみ午後は、商団連顧問弁護士の栗林武史氏を交えて、「団地組合が抱える諸課題」について」の意見交換(ディスカッション)が行なわれるとともに、会員組合の事例発表(卸商業団地機能向上支援事業)が行われました。

○会員組合の事例発表 (敬称略)

(協)広島総合卸センター 専務理事 守田 貞夫	中小企業会館の更新と流市法緩和地区の街づくり構想
(協)八戸総合卸センター 理事・事務局長 田湯 俊行	組合員の事業拡大に向けた環境づくりの調査・研究



会議会場の様子



葛永代表世話人

組合代表者、事務局担当者の皆様の交代

(注)当連合会宛にご報告分を掲載しています。

会員組合の令和5年度通常総会が終了し、以下のとおり理事長及び事務局に一部変更がありました。

【理事長の皆様の交代】(敬称略)

引き続きよろしくお願ひします

組合名	前理事長	新理事長	会社名
(協)青森総合卸センター	西 秀記	柳谷 章二	(株)マツダアンフィニ青森
(協)八戸総合卸センター	川崎 益美	橋本 博文	(株)橋文
青森卸売業(協)	出戸端 勉	広田 達功	(株)ヒロタ
(協)栃木卸センター	岩瀬 和夫	嶋田 完治	シマダ(株)
船橋総合卸商業団地(協)	関塚 弘行	中村 和一	(株)ナカムラ
小田原卸商業団地(協)	山岸 功治	近藤 保	愛光電気(株)
(協)川崎卸センター	中込 壮一	武井 泰士	(株)ヨネヤマ
(協)新潟卸センター	片山 政博	佐藤 聡	(株)三共
(協)山梨県流通センター	栗山 直樹	中込 裕	(株)システムインナカゴミ
(協)高岡問屋センター	上野 宏芳	山崎 勝久	山与(株)
大阪船場繊維卸商団地(協)	俣野 富美雄	尾池 行郎	(株)ナストーコーポレーション
阪神総合卸商業団地(協)	鍛冶川 清司	村角 伸一	(株)ヒメプラ
(協)呉食料品卸センター	朝日 秀弘	吉長 邑彩	(株)田頭茶店
(協)横浜総合卸センター	生嶋 正和	川合 一央	川合機工(株)

【事務局の皆様の交代】(敬称略)

組合名	前担当者	新担当者
(協)八戸総合卸センター	専務理事 森山 慶一	専務理事 田湯 俊行
(協)栃木卸センター	事務局長 半田 二郎	事務局長 篠崎 静江
埼玉県南卸売団地(協)	理事・事務局長 八木橋 孝	理事・事務局長 松下 隆一
千葉総合卸商業団地(協)	理事・事務局長 斉藤 正夫	事務局長 田口 達雄
大阪船場繊維卸商団地(協)	専務理事 寺本 正満	専務理事 山口 裕
大阪メルカート(協)	専務理事 成瀬 正	専務理事 伊藤 晋
阪神総合卸商業団地(協)	専務理事 並河 俊夫	専務理事 吉田 憲太
加古川卸団地(協)	専務理事 山脇 和志	事務局長 脇谷 卓良
(協)広島総合卸センター	専務理事 守田 貞夫	専務理事 谷本 陸志
(協)長崎卸センター	専務理事 笠瀬 伸一郎	理事・事務局長 喜々津 昇

**中小機構
お知らせ①**

「IT 経営サポートセンター」を開設～IT 分野の無料オンライン相談～

中小機構はIT化について悩みを持つ中小企業者を支援する支援機関をサポートするため、IT分野の相談に特化したオンライン無料相談窓口「IT経営サポートセンター」を開設しています。

「IT経営サポートセンター」は、実務経験豊富な専門家が、「IT戦略ナビ」や「ここからアプリ」等を活用し、皆様の経営課題を整理・見える化しながら、課題解決に適したITツールをご提案いたします。

IT化には取り組みたいのに具体的にどうしたらよいか分からない「もやもや」型のお悩みや、自社のIT化に関して相談したい課題がはっきりしている「ハッキリ」型のお悩みでもご相談いただけます。

中小企業者の中には、生産性向上や事業環境の変化への対応からITやデータの必要性を感じているものの、「導入の効果が分からない」、「課題解決に適切なツールが分からない」、「導入のノウハウや人材が不足している」といったお悩みを抱えている方がいらっしゃいます。そのようなお悩みをお持ちの方に対してIT化についての課題を整理・見える化し、ツールの活用方法や選定に関するご相談にお答えするなど、課題解決に向けた実践的なアドバイスを行います。

＜問い合わせ先＞ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 経営支援部 ハンズオン支援統括室
TEL：03-5470-1676にお問い合わせください。

IT化のお悩みを
IT経営サポートセンター
が解決します!

実務経験豊富なITの専門家が
オンライン相談でお悩みを解決します。

無料 オンライン
60分 予約制

「もやもや」型のお悩み 「ハッキリ」型のお悩み

どちらのタイプにも相談ください!

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
経営支援部 ハンズオン支援統括室
Web: <https://it.smrj.go.jp/>

確認は
こちらまで

IT経営サポートセンター 検索

**中小機構
お知らせ②**

サイバー攻撃に備えるための事業継続力強化計画のご案内

大手事業者や友人の名前を使ってメールアドレスを装い、悪質なサイトに誘導し、PCをウイルス感染させ、顧客情報を盗んだり、システム障害を引き起こしたりするサイバー攻撃の手口は巧妙化しています。

こうした中、自然災害や感染症等への対策となる事業継続力強化計画（略称：ジギョケイ）を策定する際の参考例が記載されている「策定の手引き」に、サイバー攻撃への対策に関する記載例を追加しました。「対策の手引き」を活用して、是非サイバー攻撃への対策のはじめの一歩としてジギョケイ策定をご検討してみてください。

なお、中小機構では事業継続力強化計画にサイバー攻撃対策を記載するための相談を受け付けております。お申込は以下二次元コードのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

令和5年5月24日版
中小企業等経営強化法
事業継続力強化計画策定の手引き

1. 計画策定の概要・・・P1～P2
2. 事業継続力強化計画・・・P3
3. 事業継続力強化計画の作成・・・P4～P9
4. 事業継続力強化計画の検証・・・P10～P22
5. 実施状況、改善の進捗の検証に関する取組、その他・・・P23
6. 実施状況の公表・・・P24

お問い合わせフォーム
二次元コード

また、中小機構では事業者の皆さまの災害等が発生した場合における事業活動を継続する能力の強化を支援するため、令和5年9月1日13時より中小企業「強靱化」シンポジウムをZoomオンライン（参加費：無料）で開催いたします。BCP、ジギョケイの不断の運用・見直しを行っている事例を紹介し、「事業継続力」を研ぎ澄ますヒントをお伝えします。

シンポジウム
二次元コード

URL：<https://kyoujinnka.smrj.go.jp/symposium2023/07/>
是非お申込みください

＜問い合わせ先＞ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 災害対策支援部（担当：佐藤）
TEL：03-6459-0042またはEmail：kyoujinka@smrj.go.jp お問い合わせください。

**経営者ならではの悩みを、
相談できる場所があります。**

- 創業
- 販路拡大
- 生産性向上
- SDGs
- 人材育成
- 事業継続(BCP)
- 事業承継



ご相談は、お近くの中小機構の窓口へ。

中小機構

- 中小機構 お問い合わせ先一覧 本部:TEL.03-3433-8811 北海道本部:TEL.011-210-7470 東北本部:TEL.022-399-6111
関東本部:TEL.03-5470-1509 中部本部:TEL.052-201-3003 北陸本部:TEL.076-223-5761 近畿本部:TEL.06-6264-8611
中国本部:TEL.082-502-6300 四国本部:TEL.087-811-3330 九州本部:TEL.092-263-1500 沖縄事務所:TEL.098-859-7566

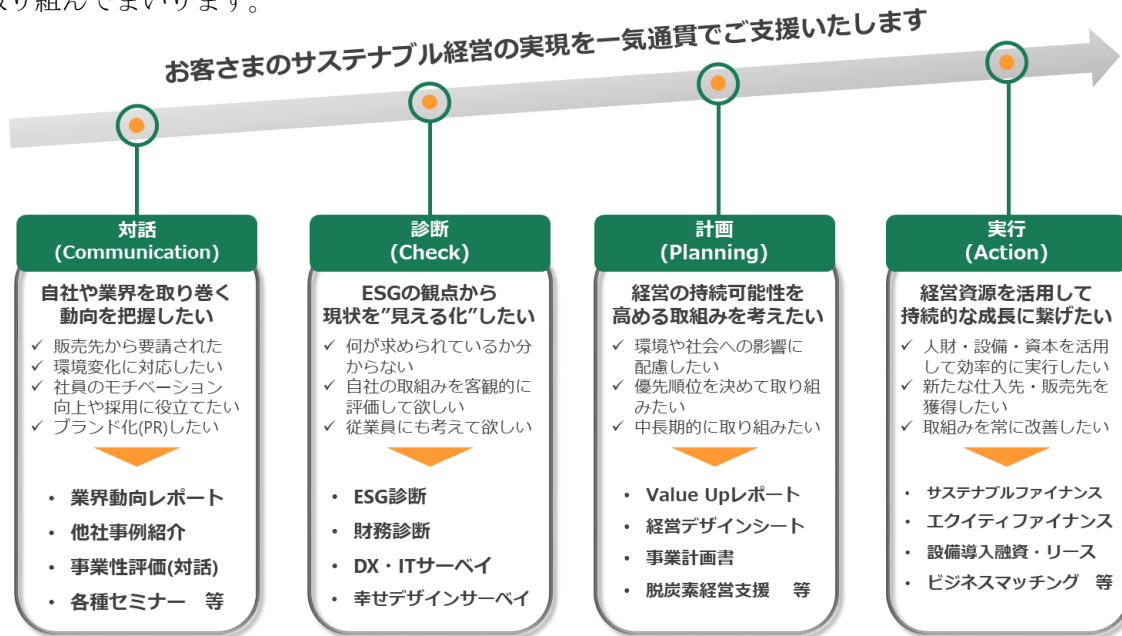


商工中金
お知らせ

商工中金のPIF(ポジティブ・インパクト・ファイナンス)への取組み

【商工中金のサステナブル経営支援】

- 脱炭素社会への移行、循環型社会の実現、自然災害リスクへの対応、人材不足への対応・従業員エンゲージメントの向上など、中堅・中小企業においてもサステナブル経営への取組みは重要な経営課題となっており、また前向きに機会と捉え取り組むことで、企業価値の向上・事業の持続可能性を高める効果が期待できる取組みでもあります。
- 商工中金では、各種診断ツール(※)も活用したお客さまとの対話を起点とし、ミッションに掲げている「安心と豊かさを生み出すパートナー」として、お客さまのサステナブル経営に関する経営課題の共有、戦略の共創、課題解決策のご提案に取り組んでまいります。



※商工中金経済研究所等の子会社のほか、boost technologies商等の提携会社をご提供の主体となる場合もございます。詳しくは担当者にお問合せ下さい。

【PIF(ポジティブ・インパクト・ファイナンス)の取組み】

- PIFとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト(ポジティブな影響・ネガティブな影響)の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。
(※)本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブインパクト金融原則に準拠しており、その適合性について株式会社日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。
- PIFの取組みにあたっては、商工中金と商工中金経済研究所が連携し、「ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書」(以下、PIF評価書)の作成を行います。PIF評価書は、お客さまのサステナブル経営における①「現状」(現在生み出しているインパクト、取組内容)、②「将来ありたい姿」(将来目標であるKPIを設定)、③「ありたい姿を実現するための今後の取組内容」を記載するものです。この評価書の作成過程において、経営課題・今後の戦略・将来の目標に関するお客さまとの対話を通じて、コンサルティング機能を発揮し、また中長期的な課題解決に向けた提案により、お客さまのサステナブル経営に伴走支援を行ってまいります。

社会全体のサステナビリティ向上



- お客様の経営支援
- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- 持続可能な社会実現への貢献
- ステークホルダーとの共感・関係強化

商工中金のポジティブ・インパクト・ファイナンスについて詳しくはこちらの動画をご確認ください。

①PIF紹介動画



②支援事例
(株式会社白石倉庫 / 宮城県白石市)



商団連会員サポートセンターの活用のお願い

商団連では会員組合が抱える様々な課題の解決や活性化を支援するため、関係各機関と連携して、「商団連会員サポートセンター」を設置しています。

今回業務提携先の「高松建設株式会社」、「株式会社コスモシステム」をご紹介します。

会員組合に限らず、所属組合員の皆様、役員の皆様も是非、活用をご検討ください。

お問い合わせは商団連会員サポートセンター（原田）宛にご連絡ください。お待ちしております。

高松建設株式会社との業務提携のお知らせ

※対象エリアは首都圏、近畿圏、中京圏になります

商団連では会員組合及び所属企業の皆様の様々な「建築ニーズ」にお応えするために、ゼネコン（総合建設業者）準大手の「(株)高松コンストラクション(中核 高松建設(株))～東証プライム市場上場」と業務提携をしています。

昭和33年に卸団地制度が創設され、既に50有余年が経過しました。長い年月の経過により、団地の施設は老朽化、耐震、アスベスト対応など様々な問題が生じております。

会員組合の皆様に限らず、所属組合員・オーナー（経営者）の皆様からのご相談・ご紹介もお待ちしております。



TCG 高松コンストラクショングループ



高松建設株式会社 概要

大阪本店 大阪府大阪市淀川区新北野1丁目2番3号

東京本店 東京都千代田区神田美土代町1番地1

創業 1917年10月 会社設立 1980年11月 資本金50億円

売上高 860億円（単体）、2,639億円（グループ合計）

社員数 1,980名（単体）、4,731名（グループ合計）

2022年3月期主要建設会社決算分析（一般社団法人建設経済研究所が2022年6月発表）では、(株)高松コンストラクショングループ（連結）の売上高は業界15社にランクされ、建設業界では準大手に位置づけられています。

株式会社コスモシステムのご紹介

「不動産鑑定業務の仲介」について、業務提携先の「株式会社コスモシステム」をご紹介します。当社は全国に拠点を有する業界上位にランクされる不動産鑑定業者です。

会員組合に限らず、所属組合員の皆様、役員の皆様も是非、活用をご検討ください。

不動産鑑定評価書の活用方法 **不動産鑑定評価書はこのような場面でお使いいただけます**

M&Aや事業承継 (例) M&Aや事業承継の際に「第三者の意見が必要」と指導を受けました。

企業買収や事業承継を行う場合、その企業が保有する不動産の時価を把握する必要があります。この時価を算定する際に不動産鑑定評価が必要となります。

親族間や同族間での売買や交換 (例) 同族の個人間、関係会社間での不動産取引を行ないたいが、注意すべき点は？

同族間などの不動産取引では、取引価格に恣意性があると見られやすいため、鑑定評価に基づく適正な価格での取引であることを証明できます。

固定資産の減損会計処理 (例) 資産の収益性が低下しており、減損会計処理を行いたい。

減損会計処理を行う場合、「正味売却価額」を求める必要があります。その「正味売却価額」は、利害関係者への説明責任等の観点から不動産鑑定評価による評価額によって求めたものが望ましいとされています。

不動産の鑑定評価は

実績豊富な

コスモシステムへ

※2022年度実績 4万件



COSMOSYSTEM
株式会社コスモシステム

“全国対応” 自社スタッフで対応可能。柔軟性と短納期を実現。

拠点 札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 京都 / 広島 / 福岡

お問合せ：東京本社 03-6261-2361(代)

詳しくはコチラ

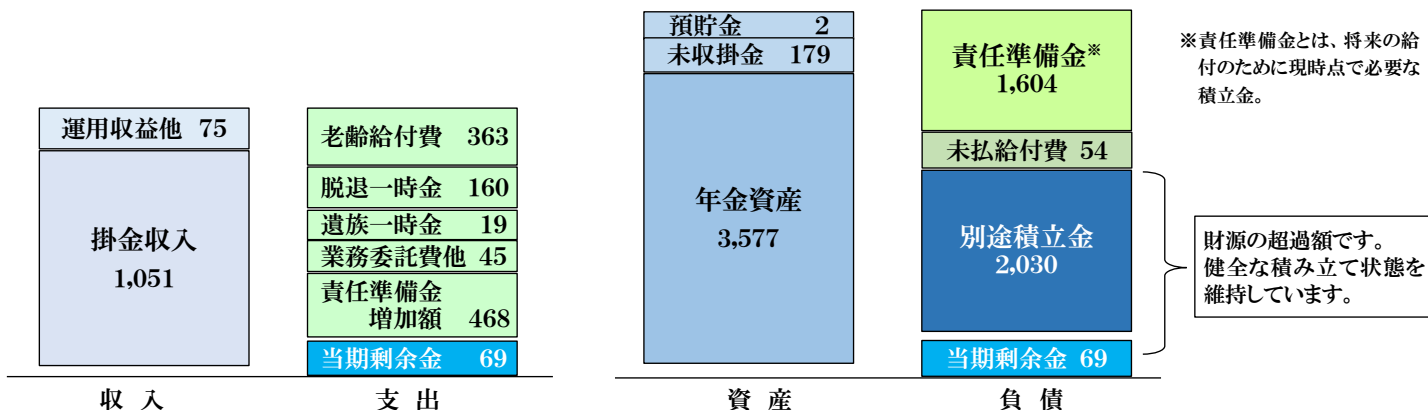


**基金からの
お知らせ**

全国卸商業団地企業年金基金 令和4年度決算状況

令和4年度 年金経理 収支状況
(令和4年3月1日～令和5年2月28日 単位:百万円)

令和4年度 年金経理 財政状況
(令和5年2月28日時点 単位:百万円)



- 全国卸商業団地企業年金基金は、卸団地で働くみなさまの退職後の所得の充実を図るため設立されました。
- 令和5年2月末現在、690社、14,838人のみなさまにご加入いただいています。
- 令和4年度は、1,089人に年金をお支払いするとともに、1,110名の退職者等に一時金をお支払いしています。

確定給付企業年金のメリット

- ▷ 掛金は損金算入できます。
- ▷ 積立金は**年利1.5%(複利)**で積み立てられます。
- ▷ 平準的に積み立てることで**資金繰りが安定**します。
- ▷ 従業員が給付を受ける際には、**退職所得控除**もしくは**公的年金等控除**が受けられます。
- ▷ 退職金積立のコスト負担が**軽減**できます。

新規加入を随時受付しています。ぜひ、加入のご検討をお願いいたします。

(お問合せ)

全国卸商業団地企業年金基金 TEL 03-3560-7017 FAX 03-3560-3054

〒107-0052 東京都港区赤坂5-1-31 第6セイコービル4階 ホームページアドレス(URL) <https://www.oroshikikin.jp>



本店
03(3272)6111
〒104-0028
東京都中央区八重洲2-10-17

商団連の福利厚生制度

会員組合の皆様 傘下組合員の皆様 経営者・従業員の皆様へ

昭和46年(1971年)に制度発足以来、多くの皆様にご愛顧いただいています。

商団連福祉共済会は商団連に所属する会員組合の組合員及びその従業員並びに事務局役員を対象に「商団連グループ保険(会社掛・ファミリープラン)」及び「3大疾病グループ保険(個人掛)」の運営を住友生命保険相互会社と提携し行っています。

[提携先]

あなたの未来を強くする



令和4年4月制度発足

商団連のスケールメリットを活かした手頃な掛金で多額の保障が準備できます。

(会社掛制度) 弔慰金制度の充実	商団連グループ保険 (会社掛)	(個人掛制度) 遺族の保障の充実	商団連グループ保険 (個人掛)	(個人掛制度) 治療と仕事の両立	3大疾病グループ保険 (個人掛)
---------------------	--------------------	---------------------	--------------------	---------------------	---------------------

商団連グループ保険がお役に立っています

商団連グループ保険の令和4年度の保険金・給付金支払実績についてお知らせします。

令和4年度支払保険金・給付金は16件、2,011万円でした。

この内訳は

- ①支払保険金(死亡+災害) 5件 1,950万円
→うちがんによるお支払いが2件、もう1件が肺炎によるもので、3件は病気による死亡です。
- ②支払い入院給付金(事故・災害による入院) 11件 61万円

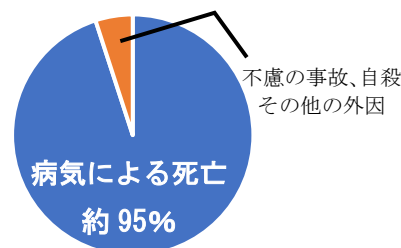
商団連で実施している商団連グループ保険は生命保険です。災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象となり、もちろん24時間保障ですので弔慰金の財源手当てにはピッタリの制度です。

さらに、商団連独自の見舞金制度を設けており、多くのご加入者にご利用いただいております。ぜひ一度お見積りをお申しつけください。

商団連グループ保険は、「弔慰金制度の裏付けとなる保障内容」となっており、「全国規模のスケールメリットで、お手頃な掛金を実現」しております。

※ご加入にあたっては、必ずパンフレットをご確認ください。

※日本人の主要死亡原因別割合



出典：厚生労働省「2021年人口動態統計月報年計(概数)の概況」より住友生命にて加工作成

- ※令和4年度の保険金等支払い実績
死亡保険金5件 入院給付金11件
- ※令和4年度の見舞金支払い実績(商団連独自制度)
通院見舞金14件 入院見舞金5件
結婚祝金24件 出産祝金40件
長寿祝金32件

商団連では卸団地制度創設60周年にあわせ、グループ保険のキャンペーンを実施中です。詳細は商団連宛お問い合わせください。

住友生命からのお知らせ

～健康増進型保険“住友生命「Vitality」”のお知らせ～

広告

健康が気になるあなたにお勧め

住友生命「Vitality」は、生命保険に加えてVitality健康プログラムを利用することで、健康増進への取組みを応援する保険です。

未来を変えていく、健康増進型保険。



住友生命保険相互会社 公法人部 全国共済推進室

〒104-8430

東京都中央区八重洲2-1-1 東京ミッドタウン八重洲セントラルタワー20F

TEL:03-6664-2947

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>



※各項目の数値が高めの方(血圧:2019年の健診において収縮期血圧が140mmHg以上160mmHg未満、血糖値:2019年の健診において空腹時血糖が126mg/dl以上、LDLコレステロール:2019年の健診において140mg/dl以上180mg/dl未満)を対象に、2019年(1月から6月受診分)と2021年(1月から12月受診分)の健診結果を比較(年齢・性別構成はVitality会員全体と同等になるよう調整済)

POINT 1 意識が変わる
加入前よりも健康を意識するようになった **89%**
住友生命によるアンケート意識調査結果(n=47,865) 住友生命職員を除く

POINT 2 行動が変わる
1日あたり歩数の増加率 **+11%**
2018年9月～2020年1月に加入した会員の2022年1月末までの平均歩数

POINT 3 結果がでる
血圧が下がった※10mmHg以上 **52%**
血糖値が下がった※10mg/dl以上 **68%**
LDLコレステロールが下がった
※10mg/dl以上 **45%**

ご検討にあたっては設計書(契約概要)等をご確認ください

住友生命からのご案内①

住友生命では商団連様ご加入の組合員様の福利厚生制度向上のために、さまざまな提案をさせていただいております。

商団連グループ保険（会社掛） 災害保障特約付団体定期保険

貴事業所の福利厚生・慶弔見舞制度として商団連グループ保険の加入をご検討願います。

安心の24時間保障

業務内外を問わず保障。災害保障特約がついているので
病気死亡のほか、不慮の事故による障害・入院も保障されます。

掛金は損金または必要経費
に算入できます。

スケールメリットを活かした手頃な掛金で必要な保障が準備できます。

1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は配当金が支払われます


〈過去3年間の配当金還付率〉 ※掛金から事務運営費を除いた保険料に対する還付率
R2年度約53%、R3年度約47%、R4年度約51%

＜ご契約例＞

役員・従業員合計21名で試算

合計月額掛金：11,235円

配当金を考慮すると実質月掛金は約6,909円(R4年度実績)

 社長様	 52歳男性 ×5名	 43歳男性 ×5名	 38歳男性 ×5名	 27歳女性 ×5名
事業主 63歳 男性 主契約保険金額:500万円 月額掛金:4,355円	従業員 52歳 男性 主契約保険金額:100万円 月額掛金:499円 499円×5名=2,495円	従業員 43歳 男性 主契約保険金額:100万円 月額掛金:338円 338円×5名=1,690円	従業員 38歳 男性 主契約保険金額:100万円 月額掛金:300円 300円×5名=1,500円	従業員 27歳 女性 主契約保険金額:100万円 月額掛金:239円 239円×5名=1,195円

住友生命からのご案内②

個人掛制度の説明動画です。ぜひアクセスしてご視聴ください。



商団連共済制度＜個人掛＞

従業員の皆様が掛金を負担しご加入いただく保険です。住友生命から従業員の皆さまに説明させていただきます。

商団連グループ保険（ファミリープラン）

- 死亡または高度障害になった場合に保険金をお支払い（安心の24時間保障）その他災害保障特約あり。
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は
保険金額100万円あたり男性:276円 女性:239円

商団連3大疾病グループ保険（個人掛）

- がん(悪性新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中になった場合※に保険金をお支払い（死亡や高度障害の保障はありません）※所定の条件に該当した場合
- 医師の診査は不要です。
告知項目に該当が無ければお申込みいただけます。
- お手頃な掛金→33歳の方の掛金(月額)は
保険金額100万円あたり男性:239円・女性:256円

商団連グループ掛金（保険金額100万円の場合）

75歳まで新規加入可能（令和5年4月より変更）

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳	46歳～50歳	51歳～55歳	56歳～60歳	61歳～65歳	66歳～70歳
100万円	男性	276円	300円	338円	402円	499円	635円	871円	1200円
	女性	239円	276円	296円	343円	399円	457円	546円	672円

■記載の年齢は、保険年齢を使用しています。保険年齢は、契約日*（2023年4月1日）現在の年齢を満年齢で計算し、1年未満の端数については切り上げて、6ヶ月以下のものは切り捨てます。（*グループ保険は更新日に読み替えてください。）

3大疾病グループ掛金（保険金額100万円の場合）

75歳まで新規加入可能

保険金額	性別	保険年齢							
		15歳～35歳	36歳～40歳	41歳～45歳	46歳～50歳	51歳～55歳	56歳～60歳	61歳～65歳	66歳～70歳
100万円	男性	239円	349円	379円	536円	756円	1,129円	1,643円	2,326円
	女性	256円	441円	531円	603円	722円	841円	1,072円	1,453円

■ご加入にあたっては必ずパンフレットをご確認願います。

北から南から

～会員組合の皆様の情報をお届けします～

青森市長に西秀記氏(協同組合青森総合卸センター前理事長)が当選

前市長の辞職に伴う青森市長選は令和5年6月4日投開票され、協同組合青森総合卸センター前理事長の西秀記氏が初当選されました。翌5日朝、市役所に初登庁し、職員を前に「コロナ禍によって疲弊した業種業態もあり、経済の回復を最優先で行うべきだと考えてきた。政策への協力をお願いしたい。」と述べ、経済人として経験を活かしての地元経済の立て直しについて意欲を示されました。

青森市長の西秀記氏は協同組合青森総合卸センター理事長を平成26年2月から長きにわたり務められ、商団連の各種事業に多大なるご協力をいただきました。青森市の経済発展の原動力として、長年実業家、そして協同組合青森総合卸センターの理事長として培われた知識・経験を活かし、青森市長としての更なるご活躍を祈念いたします。



日浦清理事長(奈良県総合卸商業団地協同組合)が奈良県知事表彰を受賞

令和5年5月12日(金)に奈良県奈良市のホテル日航奈良で開催されました奈良県総合卸商業団地協同組合の第46回通常総会の席上におきまして、当組合の日浦清理事長が奈良県知事表彰を受賞されました。

日浦清理事長は平成22年から当組合の理事長として、組合活動に積極的に取り組むとともに、リーダーシップをいかんなく発揮し、組合員をまとめ、今日の組合の礎を築かれました。奈良県から地域商工業の発展に多大なる貢献をされたことが評価されての受賞となりました。



吉田稔理事長(浜田卸商業協同組合)が旭日双光章を受賞

令和5年度春の叙勲で、旭日双光章を受賞された浜田卸商業協同組合の吉田稔理事長(浜田商工会議所副会頭)の受賞記念祝賀会が令和5年7月15日(土)島根県浜田市の浜田ワシントンホテルプラザで浜田商工会議所、浜田ロータリークラブ、株式会社吉寅商店、浜田卸商業協同組合の共催で、地元経済界の多くの皆さまが参加し、盛大に開催されました。

吉田稔理事長は平成14年から当組合の理事長を務められ、多年にわたり、浜田市の商工業の振興に精励され、地域経済の発展に尽くされたご功績を評価されての受賞となりました。

受賞記念祝賀会には浜田市の久保田章市市長をはじめとする来賓も多数臨席し、吉田稔理事長の功績をたたえられました。



4年振りオロシティー社員交流会を開催(鹿児島総合卸商業団地協同組合)

鹿児島総合卸商業団地協同組合(愛称:オロシティー)では福利厚生事業の一環として「オロシティー社員交流会」を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためここ3年間は中止しておりました。

この度、新型コロナウイルス感染症が感染法上の分類が5類に引き下がったことを契機に、令和5年6月23日(金)に組合員企業24社、約250人が参加し、4年振りに「オロシティー社員交流会」を開催しました。

自称、「卸団地の歌姫」や「卸団地の矢沢永吉」など芸達者な参加者から様々な歌やダンスのパフォーマンスが披露されるとともに、参加組合員各社から提供された多くの景品の抽選会を実施するなど、参加者の皆さまに喜んでいただくように大いに趣向を凝らしての会となりました。

これまで新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、社内行事を自粛していた組合員企業も多く、「今回のオロシティー社員交流会で、社内・社外の多くの方々と久々に交流の機会を持つことが出来て良かった」と喜びの声をたくさんいただきました。

当組合は今後も組合行事・活動を積極的に実施し、組合・組合員の活性化につなげていきたいと考えております。



組合創立50周年記念式典開催(埼玉県南卸売団地協同組合)

令和5年5月29日(月)埼玉県南卸売団地協同組合の組合会館(埼玉県さいたま市)において第50回通常総会・組合創立50周年記念式典が開催されました。

時節柄、規模を縮小し、組合員主体の式典となりましたが、溝口泰男理事長の式辞に続き、顧問の石川博康弁護士、同じく顧問の飯野浩一公認会計士からの祝辞があり、その後、担当役員から「記念誌」についての紹介が行われました。

50周年記念事業として、「こども・ミュージアム・プロジェクト」と銘打った活動を行っており、まず組合員のトラックにこども達の「やさしい気持ち」が絵となり、ラッピングされた「こども・ミュージアム・トラック」の運行を行っています。

今後、近隣の小学校とコラボレーションを図り、「交通安全」や「お父さん・お母さん、ありがとう」をテーマに絵を募集し、トラックにラッピングする活動の他、「こども・ミュージアム・自販機」へと活動の拡大を計画しています。

「過去の50年を刻み、今後50年を未来人に託す」を掲げ、新たな発展に向けての区切りの記念式典となりました。



団地開設50周年式典・祝賀会開催(協同組合長野アークス)

令和5年6月30日(金)団地開設50周年式典・祝賀会が長野県長野市のホテル犀北館において開催されました。

式典では、協同組合長野アークスの歩みのビデオ上映が行われ、続いて阿部守一長野県知事からビデオメッセージが上映され、夏目潔理事長の式辞がありました。その後、衆議院議員・組合顧問若林健太氏、長野県中小企業中央会会長黒岩清氏、長野商工会議所会頭水野雅義氏から来賓祝辞をいただきました。

続いて中小企業基盤整備機構理事長表彰、全国卸商業団地協同組合連合会会長表彰、永年勤続特別表彰、永年勤続表彰があり、盛会のうちに終了しました。

〇表彰を受賞された皆様 (敬称略、順不同)

中小機構理事長 表彰	穂苅 寿長 (副理事長)
	武井 則人 (理事)
商団連会長 表彰	山崎 千弘 (副理事長)
	中村 知枝子 (理事)
	櫻井 伸浩 (理事)
	丸谷 忠男 (理事)



組合創立50周年記念式典・祝賀会開催(阪神総合卸商業団地協同組合)

令和5年6月13日(火)、組合創立50周年記念式典・祝賀会が兵庫県神戸市のホテルオークラ神戸において開催されました。

式典では、鍛冶川清司前理事長の組合代表挨拶に続いて、北田正広西宮市副市長、中村孝兵庫県中小企業団体中央会会長にご祝辞をいただきました。

祝賀会では村角伸一新理事長が開宴の挨拶にて今後の意気込みを語り、吉木学商団連副会長にご祝辞をいただき、中谷肇株式会社商工組中央金庫取締役副社長の乾杯のご発声により祝杯をあげました。

翌6月14日(水)には東広野ゴルフ倶楽部において記念ゴルフ大会を開催、2日間にわたる記念事業を盛会のうちに終えることができました。



村角伸一新理事長



令和5年度卸商業団地機能向上支援事業は『6組合が採択決定』

令和元年度から取扱いを始めた「卸商業団地機能向上支援事業」の令和5年度分につきましては、3月27日(月)から4月14日(金)まで公募受付を行い、5月25日(木)商団連会議室において選考委員会が開催され、6組合が採択されました。6組合の皆様及び事業テーマは以下のとおりです(商団連ホームページに掲載中です)。

○令和5年度の採択結果

組合名	テーマ
協同組合川越バンテアン	組合の将来ビジョン策定に向けた基礎調査
協同組合熊谷流通センター	組合会館事業活性化としての「若手交流ゾーン」実現検討
協同組合山梨県流通センター	新組合会館計画の実現に向けた具体的な調査・検討
協同組合一宮繊維卸センター	卸団地の施設及び環境調査、各施設更新に関する基本計画策定
泉州卸商業団地協同組合	機能向上を遂行するための再整備計画の継続、推進
協同組合横浜総合卸センター	組合ビジョン実現に向けた卸団地再整備計画の検討

今年度も実施しています。是非活用を検討ください。

①制度改正等の課題解決環境整備事業(旧専門家派遣等事業)

令和5年度も前年度に引き続き、「制度改正等の課題解決環境整備事業(旧専門家派遣等事業)」を実施しています。なお、令和4年度は10件の利用がありました。

本事業は、経済産業省から「中小企業連携組織対策推進事業費補助金」の交付決定を受け、商団連が、会員組合の様々な課題を解決し、適正な事業活動ができる環境を整備するため、専門家を派遣し、講習会を開催する等の費用を支援するものです。

過年度のテーマは、事業承継、災害対策・BCP、働き方改革、労働問題(ハラスメント対応)、女性活用、DX・IT活用等多岐にわたる分野で活用されています。

組合において、課題解決のため専門家を招き講習会等の実施を予定している場合は、是非ご利用ください。

②事業環境変化対応型支援事業(インボイス制度の導入支援)

商団連では、経済産業省から「事業環境変化対応型支援事業費補助金」の交付決定を受けて、令和5年10月から開始予定の「消費税の適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)」の周知を図るための支援を前年度に引き続きを実施しています。なお、令和4年度は27件の本事業の利用がありました。

会員組合の皆様が、所属組合員に対し、インボイス制度の周知・広報事業を行うために講師(税理士等)を招き講習会等(含む個別相談)の開催を行うものにつき、商団連が支援するものです。なお、商団連から講師(税理士等)の派遣も行っております。また、オンライン(Web)での開催も可能となっております。

※商団連事務局から(お願い)

「制度改正等の課題解決環境整備事業」、「事業環境変化対応型支援事業」のいずれも申込みが可能となっております。会員組合の皆様は是非お申込みください。特に、今まで当制度を利用したことのない会員組合の皆様に対しては、手続について商団連事務局でサポートをさせていただきます。(お問い合わせ先 商団連事務局 原田)

商団連スケジュールのお知らせ

ご参加いただきますよう、お願い申し上げます

○全体

日付	内 容	会 場
令和5年 9月14日(木)	第1回事務局長会議	(協) ベイタウン尾道
令和6年 1月22日(月)	新年賀詞交歓会及び新春セミナー 卸団地制度創設60周年記念式典	ホテル雅叙園東京
令和6年 3月14日(木)	福祉共済会幹事会	商団連会議室
令和6年 3月15日(金)	第2回事務局長会議	全国町村会館
令和6年 6月24日(月)	第57回通常総会	ホテルニューオータニ

○ブロック会議

日付	エリア	幹事団地
令和5年 9月21日(木)	北海道ブロック会議	(協) 札幌総合卸センター
令和5年10月12日(木)	中部ブロック会議	(協) 福井問屋センター
令和5年10月20日(金)	中四国ブロック会議	(協) 鳥取卸センター
令和5年11月 1日(水)	近畿ブロック会議	(協) 新大阪センシティ
令和5年11月 9日(木)	九州ブロック会議	鹿児島総合卸商業団地(協)
令和5年11月14日(火)	関東ブロック会議	船橋総合卸商業団地(協)
令和5年11月24日(金)	東北ブロック会議	(協) 米沢総合卸売センター